



——いよいよ公式戦が始まりましたが、山崎選手が野球を始めたきっかけはなんですか？

父親の草野球を観に行ったりと、小さい頃から野球を打ってかっこいいなあと思って僕も野球を始めました。特にプロ野球選手になれよ、とか言われたわけではないんですが、楽しく続けていましたね。

——野球をやつてきて、記憶に残っている出来事や言葉の中で、今の自分に繋がっていることは？

今年の8月、自分のにすごく苦しい時期があつて。そのときに三浦さんから言われた「何度やられてもやり返せよ」という言葉は、すごく胸に強く残っている言葉の一つです。

——とても力強いお言葉。三浦さんにはよく相談はされていらんですね。そうですね。プライベートでもとてもよくしていただき、今年も自主トレとして3週間ほど三浦さんと一緒にさせていただきました。ご飯もよく行ったりします。

——そんな先輩とのつながりも深い山崎選手ですが、もしプロ野球選手じゃなかったら、今こんなことをしていると思いますか？

僕、少しだけ陸上をやっていたので、陸上選手もいいなあと思います。一番は野球ですけど、身体を動かすこともスポーツも好きなので、生ま

Q 試合前や試合後に絶対食べるものは？

試合後はお肉が多いです。焼肉とかしゃぶしゃぶ...でもお寿司も好き。最近は調整をするために、トレーニング中は大好きなアイスを抑えているんです。だからギリギリOKの甘いお水で我慢(笑)。

Q おしゃれやヘアスタイルのこだわりを教えてください！

学生時代はずっと坊主だったので、コンディショナーを使うということができない限りの抵抗でした(笑)。今は月2~3回は美容室へ行っておしゃれができてるのはすごく楽しいですね。



COVER + INTERVIEW

横浜 DeNA ベイスターズ

山崎 康晃

YAMASAKI Yasuaki

僕にとって野球選手は天職
生まれ変わってもスポーツをしたい

Q オフシーズン中に楽しかった思い出は？

リフレッシュのために1週間ロサンゼルスに行ってきました。バスケットボールの試合を見たり、違う文化を感じたり、普段なかなかできない経験だったので楽しかったです。

- profile

1992年生まれ、東京都出身。横浜DeNAベイスターズ所属の右投右打・投手。新人シーズンセーブ数の最多記録保持者で、「小さな大魔神」の愛称で親しまれている。登板時、ファンが登場曲に合わせて「康晃」コールをしながら「康晃ジャンプ」という応援が恒例。

- information

セントラル・リーグ開幕戦は3月31日(金)。東京ヤクルトー横浜DeNA(神宮18:00)、広島東洋一阪神(マツダスタジアム18:00)、読売巨人ー中日(東京ドーム18:00)の3カード、いずれもナイトゲームで開催。今年も熱い戦いが繰り広げられます！

構成/芝谷千恵子(本誌)
取材・文/高橋夏実(本誌)
デザイン/高橋佐和子(ピークス)
表紙・カバーインタビュー撮影 八木虎造